

カール先生よろしくお願ひします

…東秩父中学校へ着任…

7月で退任された英語指導助手(AET)デビッド先生の後任として、カール・ホーシエン先生が東秩父中学校へ着任しました。

カール先生は、アメリカミネソタ州出身で1983年生まれの27歳です。見かけたらぜひ声をかけてください。

カール先生からメッセージが届いていますのでご紹介します。『こんにちは。私はカール・ホーシエンです。ミネソタ州は夏が通常23度なので、日本へ来たときは、あまりに暑く最初は驚きました。』

私は現在、日本の電車に乗ることや単純な日本の単語を勉強しています。食生活もアメリカにいたときと違い、お米をたく

さん食べています。また、7歳の時からチェロを習っているので音楽に興味があり、日本音楽をチェロで演奏する方法を学びたいと思います。

私は7月にキャサリンと結婚し、キャサリンは8月18日に来日しました。彼女も日本文化、特に日本音楽について興味があります。キャサリンと私は、日本に滞在する間、多くのものを学びたいと思います。

私の国の文化と言語を東秩父村の生徒と共有し、私もまた日本文化を経験できることにとっても感謝しています。

私は、来日してこれまで会った誰もが私を非常に歓迎してくれると感じました。そして、東秩父村の行事や学校で皆さんに

会えることを楽しみにしています。このような素晴らしい機会を与えてくれてありがとうございます。『

カール先生の活躍が期待されます。』



伝統の和紙で卒業証書を作成

東秩父中学校3年生30人の卒業証書漉きが7月30日に和紙の里製造所で行われました。

細川紙技術者協会の方の指導を受けながら、来春の卒業式で授与される卒業証書を一人ひとり丹念に、心を込めて漉きました。

最初に、作成手順の説明を受け、その後順次練習用の舟で指導を受け、水のすくい方や漉き桁の重さなどを体感し、本番では真剣な表情で取り組んでいました。はじめは緊張した様子でしたが、紙漉きが無事終わるとホッとした表情を見せていました。



中学生社会体験チャレンジ!!



▲ 東秩父郵便局にて

▲ 村立図書館にて

7月21日から23日にかけて、村内にある12ヶ所の事業所のご協力をいただき、東秩父中学校の1年生がそれぞれ就労体験を行いました。

生徒たちは、慣れない環境の中でも、悪戦苦闘しながらも、一生懸命取り組んでいました。また、働くことの大切さ、大変さを実感した様子でした。

わずか3日間でしたが、この貴重な体験が将来の進路を決めるうえでおいに役立つことでしょう。



かかしを設置しました —東秩父中学校—

8月5日、みどりの学校ファーム推進事業により、東秩父中学校生徒が作成したかかしを関根高義さん(御堂)のほ場付近へ19体設置しました。

当日は、朝から生徒会役員および学級委員の生徒が集まり、田んぼや道路の畔道へ設置しました。

いろいろな表情をしたかかしがあり、スズメからお米を守ってくれることでしょう。秋の収穫が今から楽しみです。